

令和7年度 次世代創出PBL推進事業
実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	22
学校名	富山県立小杉高等学校

学校の現状と課題	本校は大正8年に開校し、令和元年度に創校百周年を迎えた。平成7年度の本県初の総合学科単独校の改編から、本年度は開設31年目を迎える。生徒は、2年次からは3系列6分野に分かれ、それぞれの分野において特色ある取り組みを行っている。近年は生徒会活動や学校行事において、生徒会を中心に新たな企画の提案や取り組みを行っており、生徒が主体的・協働的に活動する機会が増えている。また、ボランティア活動へ参加するなど社会貢献意識の高い生徒も多い。総合学科の特性を生かし学習状況や興味・関心・意欲、進路希望等において多様な生徒が存在している反面、具体的な進路目標がなかなか決められず、自信が持てず向上心や意欲に欠ける生徒もいる。	
テーマ(特色)	本校が育てたい生徒像(小杉高等学校グランドデザイン)の実現をめざして	
設定した「テーマ」の達成状況	各系列・分野毎の授業や文化部の活動等において、近隣の大学や短期大学等の高等教育機関と連携した様々な取り組みや、保育園や介護福祉施設との数多くの交流を通じて、体験的で深い学びを実現できた。今後、さらに地域との連携活動を進め、キャリア教育の充実を図っていくことが肝要である。 また、小杉地区の伝統芸術文化である鍍絵や陶芸について学び、制作や展示の機会を得られたことで、豊かな人間性を育むことに繋がった。	
実施内容 (具体的に記入する)	①「科学探究力アップ講座2025」 富山県立大学と連携し、探究系列理系分野の生徒を対象に、科学探究力(問題設定・実験技術・実験結果の分析や考察・報告書作成・プレゼンテーション能力)の向上を目指し、講座を実施した。 ②「zoomを活用した海外交流学習プロジェクト」 富山県立大学と連携し、探究系列英語重視分野の生徒を対象に、zoomを用いて米国カリフォルニア大学のアーバイン校(UCI)の学生と交流を行った。また、日本と他国の文化や習慣について学び、異文化理解を深めた。 ③「鍍絵を学ぶ」 小杉まちづくり協議会と連携し、美術分野の生徒や美術選択の生徒が地域の伝統芸術文化である鍍絵を学び、竹内源造記念館で優れた作品を鑑賞し、作品づくりを体験することで、地元の伝統芸術文化に対する理解を深めた。また、全国漆喰鍍絵コンクールへの出品や小杉高校展(美術作品の展示会)等で作品展示を行った。 ④「第61回定期演奏会」 吹奏楽部の日頃の練習の成果を披露するとともに、地域の演奏家を招いて現代音楽やラテン音楽を演奏した。多様な音楽の組み合わせと効果的な演出を生徒自らが考え実践した。プロ奏者を客演に迎えともに演奏することで、音楽表現の幅を拡げ、地域の音楽文化の向上に貢献した。	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	近隣の大学や短期大学等の高等教育機関・研究機関との連携した取り組みを行うことで、系列での学習で進路に応じた専門性を向上させ、思考力・判断力・表現力を育成された。また、海外生徒や異年齢集団との交流を通して、「産業社会と人間」および「総合的な探究の時間」を中心としたキャリア教育を実践し、自己有用感や自己肯定感を高めた。加えて、地元の鍍絵や陶芸などの伝統芸術文化に愛着を持ち、地域の人々と積極的に交流し、互いに学び合うことで、行事等を通して豊かな人間性が育まれた。	
対象者(学年・人数など)	①探究系列理系分野(2年55名) ②探究系列英語重視分野(2年15名、3年12名) ③美術・スポーツ系列美術分野(3年6名) ④音楽選択者および吹奏楽部員(1年12名、2年22名、3年18名)	
実施実績	4月	①担当者に実施の依頼 ②富山県立大学の准教授によるzoomを活用した海外交流 ③鍍絵の作品鑑賞
	5月	②富山県立大学の准教授によるzoomを活用した海外交流 ③鍍絵の個人作品の制作
	6月	③鍍絵の個人作品の制作
	7月	①担当者の実施内容の打合せ
	8月	①担当者の実施内容の詳細な打合せ ③全国漆喰鍍絵コンクールへの出品 ④第61回定期演奏会(アイザック小杉文化ホールラポール)
	9月	③全国漆喰鍍絵コンクール出品
	10月	②富山県立大学の准教授によるzoomを活用した海外交流 ③全国漆喰鍍絵コンクール入賞作品展
	11月	①実験テーマに係る事前学習 ①富山県立大学の教授等による講義[小杉高等学校] ②富山県立大学の准教授によるzoomを活用した海外交流
	12月	①富山県立大学の教授等による実験講座[富山県立大学]、実験報告書の作成 ③竹内源造記念館にて作品展示[竹内源造記念館]
	1月	②富山県立大学の准教授によるzoomを活用した海外交流 ③小杉高校展(美術作品の展示会)[富山県民会館]
	2月	②富山県立大学の准教授によるzoomを活用した海外交流
	3月	